

単位:千円

「暑さ対策」事業 一覧

No.	事業名	新・継	予算額	事業内容	担当課
1	「暑さ対策」 ちびっこ元気事業	新規	3,500	熱中症予防のため、3歳児を対象に、熊谷市オリジナルの冷却機能を備えた垂れ付き帽子を配布する。	こども課
2	「暑さ対策」 えんむすび日傘事業	新規	1,800	妻沼聖天山周辺の商店街等に、誰でも自由に使える日傘(和傘)を置き、観光客のまちなかの移動を快適にするとともに、「おもてなしの熊谷」をピーアールする。	商業観光課
3	「暑さ対策」 熱中症予防グッズ配布事業	継続	3,560	熱中症にかかりやすい小学生(平成27年度入学者)や高齢者(単身高齢者、75歳の高齢者)に対しクールスカーフを配布する。また、熊谷市オリジナルグッズとして一部販売する。	企画課
4	「暑さ対策」 涼しさ体感アート事業	継続	1,120	広く市民から涼しさを感じさせるデザインを募集し、7月から9月までの間、熊谷駅北口・南口階段並びに籠原駅北口2階段・南口2階段をデザインシールで装飾する。	
5	クールシェア推進事業	継続	800	夏場、涼しい場所に集まることで、消費電力の減少とともに、節電と人とのつながり、コミュニティやまちの活性化を図ることを目的に、クールシェアくまがや実行委員会に対し、クールシェアスポットを紹介するマップの作成経費を負担する。また、クールシェアを啓発するための懸垂幕を市庁舎に掲揚する。	
6	「暑さ対策」 デジタルサイネージ事業	継続	440	熊谷駅構内において、夏の熱中症予防情報やイベント等の市政情報を発信し市民の健康を守るとともに、案内等で駅利用者の利便性を向上させる。また、災害時には、帰宅困難者への情報発信を強化する。	広報広聴課
7	「暑さ対策」 まちなかオアシス事業	継続	795	6月から、市内公共施設22か所で、暑さにより気分が悪くなった方のために、水分補給等ができる一時的な休息所を開設する。また熱中症に備えた対策キットを設置する。	健康づくり課
8	「暑さ対策」 まちかどステッカー事業	継続	460	熱中症予防を呼びかけるステッカーを作製し、市内の自動販売機に貼付することで広く市民に予防を呼びかける。	
9	「暑さ対策」 暑さにまけるな中学生事業	継続	430	市内全中学2年生を対象に、熱中症予防の知識・スキルを身に付けるとともに、AEDを活用した救命処置を含む熱中症対策講習を学校の授業の一環として実施する。	学校教育課
合 計			12,905		